

令和6年度(2024年度)
東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科
公開講座

先をみる医療

ー医療DXとヘルスケアの未来ー



7月6日(土)13:00~17:00
参加費無料 ZOOM開催

坂本 すが
東京医療保健大学大学院
医療保健学研究科 研究科長

ごあいさつ

東京医療保健大学大学院・医療保健学研究科 公開講座にご関心を持ち、ご支援くださっている皆さまに、心より御礼申し上げます。

はじめに、本公開講座は今回で16回目を迎えます。新型コロナウイルスの流行を契機に2020年度の第12回目からweb形式で開催を継続しておりますが、今年度も各地から卒業生を含め、多くの方々にご参加いただけることを大変うれしく思います。

本研究科は、社会人が仕事を継続しながら履修し研究できる大学院として2007年に開設いたしました。看護マネジメント学、看護実践開発学、助産学、感染制御学、医療栄養学、医療保健情報学など8つの領域を有し、全国から集まった向学心あふれる学生たちとともに、研究活動を行ってまいりました。2023年度からは新たにプライマリケア看護学領域(NP養成課程)も加わり、臨床や地域との連携をさらに強化しています。各領域での取り組みを社会に還元する機会の一つとして、今回、第1部で卒業生の研究成果を紹介いたします。

さて令和6年度のテーマは「先をみる医療ー医療DXとヘルスケアの未来」です。団塊ジュニアが高齢者となる2040年を見据えて、高齢人口の増加がいましばらく続くことは明確です。これに対し国は医療・介護・生活・住まいを一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築を推進してきました。地域の隅々までこうした一体的なサービスを行き渡らせるためには、ICT、IoTなどの高度な情報通信技術が不可欠です。さらにはこれらの活用により従来のビジネスや組織のあり方までも変革するDX(デジタルトランスフォーメーション)が今、医療においても推進されようとしています。

そこで第2部では医療DXに注目し、先駆的な取り組みをされている先生方に、活動実践を紹介していただきます。まずは未来型の医療の姿にわくわくしていただき、今後の導入に向けたヒントをつかんでいただければと思っています。参加者の皆さまからの質問・コメント等大歓迎です。全員で対話しながら医療DXへの理解を深めてまいりたいと思います。

なお、本講座は、参加する教職員にとって学生に対する教育内容・方法等の改善に資するよう、本学FD(Faculty Development)活動の一環としても充実を図っていく方向です。

この機会に、本学関係者だけでなく地域の皆さまとも情報を共有し、わくわくするような新しい医療の姿を展望することができたら大変幸いと存じます。

第一部 研究発表 (13:05~13:50)

地域在住高齢者の咀嚼能力と筋力・生活習慣との関連

田中 恭子 (東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 医療栄養学領域2023年度修了生)

看護教員の Learning Management System 利用状況と関連要因の検討

吉田 貴恵子 (東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 看護実践開発学領域2023年度修了生)

*Clostridioides difficile*の毒素産生性の違いによる好気環境下での芽胞数の経時的評価

齋藤 敦子 (東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 感染制御学領域2023年度修了生)

日本の母親のD-MERの実態および産後のメンタルヘルスとの鑑別方法の一考察

原田 美佳穂 (東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 助産学領域2023年度修了生)

第二部 教育講演 (14:00~15:40)

動き出したスマートホスピタル

村岡 修子 先生 (NTT東日本関東病院 副看護部長)

VR/AR/Metaverseによる外科手術のデジタル革新

杉本 真樹 先生 (帝京大学 冲永総合研究所 Innovation Lab 教授)

第三部 特別講演 (15:50~16:50)

IT土方が語る、医療DXという陽炎

黒田 知宏 先生 (京都大学医学部附属病院 医療情報企画部 教授)

お申し込み方法・お問い合わせ先のご案内



①②いずれかの方法でお申し込みください。

①スマートフォン・タブレットより
お申し込み
QRコードを読み取ってください。



②PCよりお申し込み
こちらのリンクよりお申し込みください。
<https://business.form-mailer.jp/fms/069488d1240928>

東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 公開講座係

〒141-8648 品川区東五反田4-1-17

☎ 03(5421)7685

✉ info-master@thcu.ac.jp